

令和4年度 家庭教育応援講座講師一覧表

(五十音順)

No.	氏名	役職・肩書	講演テーマ、内容	保護者向け	親子向け	親子向け(幼児)
1	逸藤 由美	NPO法人子育てネットひまわり 理事 えんどうまめのおはなし会主宰	～絵本は愛の体験です～ 親子でわらべうた、お話、絵本等を楽しむ時間は、子どもたちが成長していく課程を応援する強い力となります。	○	○	○
2	岡 静子	公益社団法人香川県教育会事務局長、 元小学校長	・子どもの笑顔を大切に ～子どもに寄り添うとは～ 『相手を大切に思うこと、子どもの心の中のパワーを引き出すこと、とにかく子どものやる気を引き出すためには、よく見て、よく聴いて、よくほめていくことが大切だと思います』同時に生活リズムについて	○		
3	葛西 優子	高松市教育委員	・子どもとの関わり方 ・子どもに身につけてほしい力 など家庭教育について。ワークショップ形式による親の気づきなど。	○		
4	金崎 洋一	ダンサー	【保護者向け】ヨガ、ストレッチなどを組み合わせたエクササイズを行い、心身のリフレッシュを図る。 【親子向け】子どもの年齢に合わせた親子での運動・遊び・ダンスを行い、親子の時間、体を動かすことを楽しむ。	○	○	○
5	川梁 節江	元明善短期大学長、農学博士、管理栄養士	・家庭における食習慣や食育について考えましょう！ ・香川の食文化を子どもに教えましょう！ 希望がありましたらご相談させていただきます。	○	○	
6	かわだ ゆきみ	はぐたいむヨガ® こどもと大人のためのヨガと瞑想&English-代表、 ヨガ・英会話講師	・ヨガで親子のふれあいや絆を深め、子どもの心理的安定感を育む ・ヨガを通して子どもの主体性や自分を大切にすることと自己肯定感を育む ・呼吸や体に気づいて、体を動かす楽しさや気持ち良さとその効果・方法について	○	○	○
7	木内 ひとみ	総合型地域スポーツクラブ「むれスポーツクラブ」 フィットネス専門委員長	【親子向け】親子ふれあい体操や、ストレッチなど 【保護者向け】リンパコンディショニング、ストレッチヨガなど 内容は相談して決める事もできます。	○	○	○
8	喜多 直美	高松市コミュニティスポーツ指導会代表	・夢のある子に育てよう 幼児の基礎体力の向上や親子ふれあい体操などの講演と実技。 小学生の体力づくり、レクリエーション実技。	○	○	○
9	鬼無 敬子	元小学校長、元幼稚園長	・子どもと保護者がともに命の尊さを実感できるような歌とお話(いのちのうたコンサート)、(日本の歌や名作) ・親の役割、家庭のあり方を考える子育ての話 ・絵本の紹介を通して親子で学ぶ子育ての話	○	○	
10	木村 アンリ	ラジオパーソナリティー・ アルミックジェンダー研究室 室長	・ジェンダー全般について ・LGBとTについて	○	○	
11	児玉 令江子	音楽療法センター「フロイデ」センター長、香川短期大 学こども学・新見公立大学健康保育学科 非常勤講師	・家庭教育の重要性 ・親子で楽しめる時間を持つこと	○	○	○
12	こもだ 恵	スタジオトゥルーティーインストラクター 日本ベップトック普及協会認定講師	「やる気を引き出す魔法の言葉」ベップトック！ ベップトックとはやる気のスイッチを入れるための言葉がけのことです。アメリカのスポーツから生まれたベップトック、今や教育、家庭、ビジネスの世界にどんどん広がっています。出来ないことに対して「なんで出来ないの！！」と言っていないですか？その捉え方を変えて伝えると劇的に変化が起きます。	○	○	○
13	佐藤 敦雄	高松市人権教育課 社会教育指導員	「人権意識の高い子どもたちを育てるために」をテーマに、『子どものほめ方』『自尊感情や自己肯定感の高め方』『差別を支える習慣や風習の存在』など、子どもの成長にとって大切な保護者自身の人権意識の高揚につながる学びを提供する。	○		
14	須田 珠恵	コーチングサービスNICO代表	・子どもの自尊感情を育む、「やる気」を引き出す関わり方 ・指導をやめて信頼すると子どもはイキイキ輝き始める ・「べき」を手放すと親子関係が劇的に良くなる ・男木島生活から見えてきた本当に大切にしたいこと	○	○	
15	十川 智美	子育てコーチ、笑顔のコーチングファシリテーター、 NPO法人日本コーチ協会四国チャプタ相談役、 NPO法人日本ファシリテーション協会四国サロンの 香川世話人	・笑顔で子育て 家族仲良くコミュニケーションのコツ ・ほめ方叱り方 ・家庭内ミーティングのすすめ 保護者の交流の機会、保護者の情報(不安)の共有。 笑顔のコミュニケーションのコツを話し、体験していただきます。(コロナ禍は講演のみ)	○		
16	田中 司	三井住友海上保険株式会社 四国東支店 スポーツ振興 担当 パラアスリート 陸上競技 やり投げ・円盤投げ	「諦めず 夢への挑戦」 陸上競技やり投げ・円盤投げでパラリンピック出場を目指すパラアスリートです。 これまで、さまざまなスポーツを経験してきた経緯や目標の設定方法についてお話をさせていただきます。また、陸上競技の実技披露、指導も可能です。	○	○	○
17	谷川 由紀	高松太田社労士事務所 代表	「アンガーマネジメント技術を学び、子育てをもっと楽しく！」 自分の感情を上手にコントロールできるようになると生きやすさにつながり、周りとのコミュニケーションも豊かになります。	○		
18	瑞田 信弘	浄土真宗本願寺派 称讃寺 住職 一般社団法人 わらひネット 代表理事	・成功することと失敗すること ・気の合わない人がいるのは当たり前 ・後悔はしない、でも反省はしよう ・本当にツライときは逃げよう ・「弱い自分」の魅力に気づこう。自分を好きになれるー ・「他人の役に立てた喜び」を力にしよう ・「きらい・苦手」をつくらない	○	○	
19	田村 治仁	高松市パラスポーツ協会 理事長 さらスポーツクラブ クラブマネージャー 一般社団法人IINE 代表	・ルールを守ることの大切さ ・共生社会に向けて ・想像力をはたらかせて相手のことを考える ・パラスポーツについて	○	○	○
20	中橋 恵美子	NPO法人わははネット	・家庭教育とは ・地域でできる子育て支援 ・おもちゃ美術館を通した子どもの育ち ・多世代交流	○	○	○
21	永見 三智子	伝々虫 代表	肉声で語られる物語を聞くことで想像する楽しみを味わい、それが子どもの心の成長に欠かせないばかりか、お話には子育てを楽しむヒントが詰まっているということ。 おはなし会、本などの紹介、わらべうた、お話のミニワークショップ等、ご相談に応じます。	○	○	○

No.	氏名	役職・肩書	講演テーマ、内容	保護者向け	親子向け	親子向け (幼児)
22	能祖 秋奈	レクリエーションインストラクター	・親子のふれあい体操 (バスタオル・新聞紙等を使用し、親子でコミュニケーションを取りながら、楽しく体を動かす)			○
23	野郷 光宏	元小学校長	・人権を大切にしたいあわせづくりを~まず、自ら、そして、あなたも、みんなで~ 人権とは、存在、ちがひ、個性、多様性を認めること。 一人ひとり尊重され、多様性を認め、大切にしていく。 多文化共生社会の実現をめざすことを知り、感じ、実践していくことを学ぼう。	○	○	
24	蓮井 孝夫	香川国際ボランティアセンター会長、 フリーアナウンサー	・子育てコミュニケーション ・幸せづくりボランティア ・心豊かなコミュニケーション ・SDGsを親子でとりくもう	○	○	○
25	早谷川 悟	栗林おやじ塾代表	・学校と地域のつながり ・コミュニティスクールについて ・おやじの会について	○		
26	原田 さとみ	高松市民生委員、NPOマナー教育サポート協会講師、 電話応対技能検定指導者、コーチングコーチ	・“おはよう”の一言で面白い結果を創り人生を楽しもう ・人生は“グッドサイクル”で	○	○	
27	星川 叔子	日本レクリエーション協会公認余暇開発士・レクインス トラクター、 まいまい塾ネットワーク代表、元人権擁護委員、	・新しい時代の親子関係について ・子育てについて 希望する内容でお話させていただきます。	○	○	
28	堀尾 光宣	元中学校数学教師、元高松市図書館協議委員	昨今、子育ては乳幼児に関わる人が多いが、小中高校生の家庭も子育て真っ只中である。が、この時期、多額のお金を使い、習い事、塾通い、または、学校に任せっきり、他人任せである。そうではなく学業や進路生き方については本人や保護者任せに、という信念で、真の学習の意味やその方法を分かりやすく話をします。	○		
29	町田 仁美	日本アンガーマネジメント協会アンガーマネジメントコ ンサルタント、まちだ社会保険労務士事務所代表、 米国NLP(TM)協会認定NLPコーチ	・イライラ子育てから笑顔の子育てへ～アンガーマネジメントのすすめ～ ・子どもに伝わる叱り方 ・折れない心をつくる親から子へのギフト(贈り物)～リフレミング～	○		
30	松本 洋子	公社)日本シェアリングネイチャー協会ネイチャーゲー ムインストラクター	座学中心ではなく体験型です。 小学校、幼稚園、こども園、保育所の園庭や校庭の身近な自然に直接触れて、五感を働かせて季節の自然を感じる体験をします。子どもたちが自然に触れて感じた発見や驚きを受容し認めることの大切さに、体験を通して気づいて頂ける内容です。	○	○	○
31	元木 倫子	穴吹パティシエ福祉カレッジ 非常勤講師	【実技】・親子で体を動かして心をつなごう ・親子体操 ・楽しくできる体づくり運動～コーディネーション能力～ 【講話と実技】・運動遊びの大切さと今身につけるべき力 ・子どもたちに非認知能力を！～就学前の運動遊びで非認知能力を高める～	○	○	○
32	山本 文子	いのち咲かせたい代表、 助産師	・輝くいのちのために いのちの源の「性」と生まれでた「いのち」を真剣に考え、いのち輝かせて生きて欲しいと思います。 困難に立ち向かう強さ、周りの人に助けを求める勇気、どうしようもない苦しみから逃げ出すすべをもつことの大切さを伝えます。	○		
33	山本 真紀	日本赤十字社香川県支部 事業推進課 講習普及係長	【幼児安全法】 ・乳幼児の心肺蘇生・AED ・乳幼児の応急手当 ・子どもに起こりやすい事故の予防 ・子どもの病氣と看病のしかた ・災害時の乳幼児支援 【防災教育】 ・親子で ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん ・親子で 防災すごろく ・親子で 防災シミュレーション ・BCW(防災コミュニケーションワークショップ)	○	○	○
34	横山 喜一郎	元小学校長、高松市少年教育指導員	【テーマ】みんなちがって みんないい 【内容】・基本的な生活習慣 ・家庭教育と親の役割 ・遊びと体験活動の重要性 ・自立と自尊感情 ・命の教育	○		
35	吉川 和代	月経カウンセラー	生理教育～子供達が心身共に健やかに成長するために～ 「生理」を通じて、命の大切さを知り、自分を大切に。その為に家庭でどうサポートするか？ また、男女共に、お互いを理解し、元気で成長するためのおはなしです。	○	○	
36	吉田 ゆかり	NPO法人 未来ISSEY 代表理事	・ボランティアのあり方・育成について ・「子どもが病氣になっても、子どもとご家族が希望をもって生活できる香川を創る」ことを目指す未来ISSEYの活動 ・人と人をつなぐ「つながりロボット事業」について ・プレゼンテーションのノウハウ ・すてきなマナーのお話	○	○	○